

特別会計決算

会計名	歳入(前年度比)	歳出(前年度比)
国民健康保険事業	71億 627万円 (▲2.2%)	70億3047万円 (▲2.8%)
後期高齢者医療事業	16億2189万円 (+18.1%)	16億1973万円 (+18.3%)

企業会計決算

事業会計	収入(前年度比)	支出(前年度比)	事業会計	収入(前年度比)	支出(前年度比)
水道事業会計	21億7139万円 (+1.7%)	18億1573万円 (+0.6%)	下水道事業会計	17億9235万円 (▲19.7%)	17億6013万円 (▲4.2%)
資本的収支	906万円 (▲64.2%)	4億9657万円 (▲57.9%)	資本的収支	8億2024万円 (+54.7%)	12億4753万円 (+19.7%)

広域連合決算

知多北部広域連合 電話052(689)1651

一般会計	歳入	歳出
	44億3237万円	44億 359万円

介護保険事業特別会計	歳入	歳出
	269億1593万円	263億6645万円

構成市町の負担状況	大府市	東海市	知多市	東浦町
	10億2182万円	12億2843万円	10億7853万円	6億9649万円

一部事務組合決算

知北平和公園組合 電話(48)5511

一般会計	歳入	歳出
	22億5083万円	22億4003万円

霊園事業特別会計	歳入	歳出
	1億2474万円	1億2233万円

構成市町の負担状況	大府市	東海市	東浦町
	5301万円	6424万円	2956万円

東部知多衛生組合 電話(46)8855

一般会計	歳入	歳出
	30億 993万円	29億1187万円

構成市町の負担状況	大府市	豊明市	東浦町	阿久比町
	9億6318万円	6億7364万円	5億2639万円	2億9676万円

健全化判断比率

資金不足比率

令和6年度の健全化判断比率は、財政健全化法で定める早期健全化基準に照らして良好な値を示し、財政状態は健全な状態にあります。各公営企業会計の資金不足比率も経営健全化基準に照らして良好な値を示しています。

指標	令和6年度実績	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	12.3%	20.0%
連結実質赤字比率	赤字なし	17.3%	30.0%
実質公債費比率	0.2%	25.0%	35.0%
将来負担比率	負担なし	350.0%	-

企業会計名	令和6年度実績	経営健全化基準
水道事業会計	資金不足なし	20.0%
下水道事業会計	資金不足なし	20.0%

全ての指標で健全状態

用語の解説

- 健全化判断比率**
実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率の4つの指標からなる。数値が大きいほど財政状態は悪い。
- 実質赤字比率**
一般会計の赤字額から財政状況の深刻度を示すもの。
- 連結実質赤字比率**
全ての会計の赤字額から市全体の財政状況の深刻度を示すもの。
- 実質公債費比率**
借金の返済額などの大きさから資金繰りの危険度を示すもの。
- 将来負担比率**
市が抱える負債の残高から将来の財政への圧迫度を示すもの。
- 資金不足比率**
全公営企業の資金不足を料金収入の規模と比較し、経営状況の深刻度を示すもの。

令和6年度 決算・財政状況と
令和7年度 上半期 執行状況を報告します

財務政策課 電話(45)6252

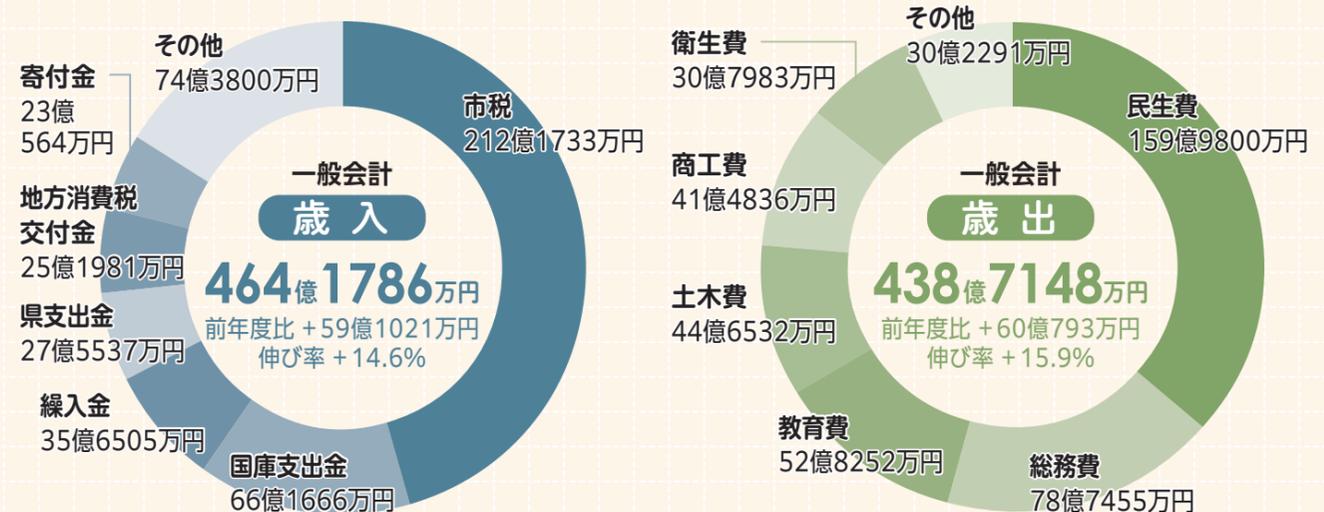
市では、皆さんに納めていただいた貴重な税金などが、どのように使われているかお知らせするため、毎年6月と12月の2回、財政状況を公表しています。今回は、一般会計・特別会計・企業会計の令和6年度の決算と令和7年度の上半期の執行状況をお知らせします。

令和6年度 決算・財政状況



※端数処理の関係で、合計が一致しない場合あり。

一般会計決算 … 歳入歳出差引額は、25億4638万円の黒字



市税の内訳

- 固定資産税** 89億9555万円 (42.4%)
 - 法人市民税** 31億8760万円 (15.0%)
 - 市たばこ税** 5億3303万円 (2.5%)
 - 入湯税** ※2 1064万円 (0.1%)
 - 個人市民税** 68億2100万円 (32.1%)
 - 都市計画税** ※1 14億3647万円 (6.8%)
 - 軽自動車税** 2億3304万円 (1.1%)
- ※1 都市計画税 街路・公園・土地区画整理事業などの都市計画事業に充てる目的税で、公園整備事業・下水道整備事業などに使用しました。
※2 入湯税 環境衛生・消防・観光施設・観光の振興などに充てる目的税で、観光ガイドマップの作成などに使用しました。

目的税の使い道

- ※1 都市計画税 街路・公園・土地区画整理事業などの都市計画事業に充てる目的税で、公園整備事業・下水道整備事業などに使用しました。
- ※2 入湯税 環境衛生・消防・観光施設・観光の振興などに充てる目的税で、観光ガイドマップの作成などに使用しました。

市民1人当たりの一般会計歳出額

47万1169円
(人口9万3112人 2025年3月31日現在)

市民1人当たりの一般会計歳出額内訳

項目	歳出額	用語の解説
民生費	17万1815円	社会保障・子育て支援など
総務費	8万4571円	市役所の運営・安全安心対策など
教育費	5万6733円	小・中学校教育、社会教育など
土木費	4万7956円	道路・公園整備など
商工費	4万4552円	商工業の振興など
衛生費	3万3077円	健康増進・ごみ処理など
その他	3万2465円	農林水産業費・消防費など

日本一元気な健康都市おおぶを目指して

令和6年度に実施した大府の**主要施策**

さまざまな事業の中から、新規施策・主要施策の一部を紹介します。



大府市長
岡村 秀人

令和6年度は、本市のまちづくりの指針である第6次大府市総合計画の5年目に当たり、次代を担う子どもたち・孫たちの世代が、将来にわたって健やかな生活を送ることが出来る持続可能な健康都市の実現に向けて、計画に掲げる諸施策を着実に推進した1年でした。

子育て・教育の分野では、「おおぶ子ども輝く未来応援八策」に基づき、ジュニア合唱団・弦楽団の創設、不妊治療補助の拡充、保健師による生後8カ月児訪問の実施、学習支援事業「まなポート」の対象拡大や木育イベントの開催などを行い、「子どもまんなか」のまちづくりを力強く推進しました。また、「健康都市おおぶ」の実現に向けた取り組みを一層加速させるため、大府もの忘れ検診の創設、85歳以上の方を対象としたタクシー料金の助成などの施策を実施するとともに、11月には、全ての高齢者が自分らしく生きがいを感じながら暮らせるまちを目指し、「おおぶ活き活き幸齢者応援八策」を策定しました。

さらに、本市の未来を見据えた新たな投資事業として、健康増進・交流センター、おもちゃ美術館などの整備事業に着手したほか、物価高騰の影響から皆さまの生活を守るため、水道基本料金の半額免除や営農者への補助など、国の財政支援を待つことなく迅速に実施しました。

これからも全ての世代の皆さまに「大府に住んで良かった」「いつまでも住み続けたい」と実感してもらえよう、声なき声・小さな声にも真剣に耳を傾けながら、各種施策を着実に実現してまいります。

合唱団・弦楽団の創設 406万円

音楽を通じて、子どもたちの豊かな感性・表現力を育むため、小学生から高校生までを対象にジュニア合唱団・弦楽団を創設しました。

木材の利用・木育の推進 1億2164万円

王滝村・木曾町産の木材を活用し、大府子ども幸齢者交流センターの浴室を多世代が交流できる空間に改修するとともに、木に触れ合える「木育キャラバン」を開催しました。

給食費の保護者負担の軽減 2億1497万円

小・中学校の給食の質・量を確保しつつ、保護者負担の軽減を図るため、給食費を中学校では無償化・小学校では据置きとし、増額分を公費で負担しました。

健康増進・交流センターの設計 3114万円

市民の健康増進・多世代交流の機能と、長期欠席児童生徒の居場所となる教育センターの機能を有する複合施設として整備するための設計を行いました。

保健師による乳児訪問 114万円

妊娠期からの切れ目のない相談支援体制をさらに充実させるため、生後8カ月の乳児がいる家庭を対象に、紙おむつを持参した保健師による全戸訪問を行いました。

一時的保育サービスの向上 398万円

利用の予約・変更をウェブ上で、いつでも行うことができるシステムを導入し、利用当日の利用料の支払いにキャッシュレス決済を導入しました。

認知症ヘルプマークの作成 32万円

認知症の方やその家族を地域で支える体制の充実を図るため、全国初となる市独自の認知症ヘルプマークを作成し、希望者などへ配布しました。

大府もの忘れ検診の創設 34万円

認知症を早期に発見し、適切な治療・支援につなげることで不安を軽減するため、認知機能検査に係る費用を助成する制度を創設し、検診を実施しました。

高齢者の移動支援の充実 46万円

高齢者の社会参加を促進するとともに、買い物・通院などの移動に係る経済的負担を軽減するため、85歳以上の方を対象にタクシーの初乗り料金を助成しました。

都市公園の整備 8602万円

二ツ池公園に隣接する里山林を自然豊かな公園として整備するための設計を行うとともに、旧吉田保育園跡地を市の木サクラが楽しめる公園として整備しました。

愛三文化会館の改修 1億2001万円

災害時に要支援者の避難所として活用するために大浴場を改修し、多目的トイレ・シャワーブースを設置するとともに、全ての宿泊室にトイレなどを整備しました。

- 魅力あるまちへの整備**
- 子どもが輝く未来への応援**
- 活き活き幸齢者の応援**
- 物価高騰への対策**

地域の福祉活動の支援 394万円

地域における支え合い活動を実践する団体に対して、物価・食料品などの価格高騰の中でも活動を継続できるよう、活動費を補助しました。

市内事業者への支援 5021万円

農業者に対して肥料などの購入費を補助したほか、市内の消費を喚起するためにプレミアム付商品券を発行しました。

水道基本料金の半額免除 6348万円

物価高騰の影響を受ける市民・事業者を支援するため、2024年6月検針分まで水道基本料金を半額免除しました。

スケートパークの設計 161万円

スケートボードなどを身近に楽しめる環境を整備するため、大東小学校のプール施設を転用し、市内初となるスケートパークの設計を行いました。

ヘルメットの購入補助の拡充 186万円

自転車用ヘルメットの着用を促進し、交通事故による被害の軽減を図るため、購入費補助制度の対象者の年齢制限を撤廃し、対象を全市民に拡大しました。

デジタル技術による文化財展示 1130万円

宮沢賢治記念館に所蔵されている鈴木バイオリン製のチェロを高精細3D画像で再現し、大型タッチパネルモニターで拡大して鑑賞できる企画展を開催しました。

人事行政の運営状況

人事政策課 電(85)3010



令和6年度の職員数・給与など、人事行政の運営状況の一部を公表します。
今回公表する数値は特に記載があるものを除き、2024年4月1日現在のものを掲載しています。

職員の任免・職員数

採用	退職	職員数
44人	49人	694人

勤務時間

正規の勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間
7時間45分	8:30	17:15	12:00~13:00

※変則勤務職場などを除く。

人件費（令和6年度普通会計決算）

住民基本台帳人口 2025.3.31現在	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
9万3112人	438億7147万円	70億6367万円	16.1%

※人件費には、特別職に支給される給料・報酬などを含む。

給与費（令和6年度普通会計決算）

職員数 (A)	給与費				1人当たり 給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末手当 勤勉手当	計 (B)	
664人	22億 7346万円	6億 4149万円	9億 9610万円	39億 1106万円	589万円

※職員手当には、退職手当を含まない。
端数処理の関係で、合計が一致しない場合あり。

初任給

区分	初任給	採用2年経過日 給料額	
一般行政職	大学卒	20万2400円	21万1900円
	高校卒	17万 900円	18万 700円

平均給料月額・平均年齢

平均給料月額	平均年齢
30万1901円	41歳2カ月

期末手当・勤勉手当

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.225月分	1.225月分	2.45月分
勤勉手当	1.025月分	1.025月分	2.05月分

※職制上の段階・職務の級などによる加算措置あり。

退職手当

区分	定年退職者	その他
1人当たり平均支給額	1980万円	362万円
平均勤続年数	37年0カ月	11年0カ月

地域手当

区分	全地域
支給率	10%
国の制度	6%
支給対象職員1人当たり平均支給年額	37万6287円

時間外勤務手当

区分	全職種
支給総額	2億1049万円
職員1人当たり支給年額	40万9525円

育児休業などの取得者数

区分	男性	女性
育児休業取得者数	13人	19人
部分休業取得者数	0人	0人
育児短時間勤務実施者数	0人	0人
計	13人	19人

※令和6年度に新たに育児休業などを取得した職員数。

研修

区分	研修名など	受講者数
階層別研修	新規採用職員研修 新任係長(監督者)研修など	569人
一般研修	行政マネジメント研修 実務研修など	1541人
派遣研修	市町村アカデミー 県自治研修所など	139人
自己啓発支援	自己研さん講演会 eラーニングなど	203人

分限・懲戒処分

処分の種類	処分者数(実人数)	処分手由
分限処分(休職)	13人	心身の故障のため、長期 休養を要する場合
懲戒処分	0人	法令違反・職務上の義務 違反・全体の奉仕者として ふさわしくない非行

人事評価の概要

目的	職員のやる気を引き出し、能力開発を図るため
制度の概要	●目標による管理：各職員が年度当初に事務事業の目標を設定し、年2回上司が達成状況を評価する ●人事評価：職員の能力を12項目の要素で評価する
対象	全職員（育児休業者などを除く）

退職者の状況

管理監督職員の退職者数	営利企業などへの再就職状況
6人	3人

※令和6年度に退職した管理監督職員の再就職の状況。

市職員互助会

補助金額	公費負担率	会員数
614万円	40.4%	714人

※職員が加入する職員互助会に対する補助。

働きやすい職場を目指して(男性職員の育児休業取得率)

大府市	全国
100%	40%

※パソコン画面のロックによる時間外勤務の削減や在宅勤務の推進、計画年休・男性職員の育児休業の取得促進などによる働き方改革に取り組んでいます。

令和7年度上半期執行状況(2025年9月30日現在)



※端数処理の関係で、合計が一致しない場合あり。

一般会計・特別会計・財産・市債残高

一般会計

区分	予算現額	執行済額	執行率
歳入	461億5082万円	200億2377万円	43.4%
歳出		156億9929万円	34.0%

特別会計

会計名	予算現額	執行済額	執行率
国民健康保険事業	69億3193万円	歳入 29億 308万円	41.9%
		歳出 26億6620万円	38.5%
後期高齢者医療事業	17億9878万円	歳入 7億4094万円	41.2%
		歳出 2億6875万円	14.9%
合計	87億3072万円	歳入 36億4402万円	41.7%
		歳出 29億3495万円	33.6%

財産

土地	建物	基金
1,674,354.08㎡	247,310.91㎡	116億3178万円

市債残高

会計	残高
一般会計	77億5079万円
水道事業会計	3億8479万円
下水道事業会計	72億9537万円
合計	154億3095万円

水道事業会計

収益的収支

区分	予算現額	執行済額	執行率
収入	21億6729万円	8億4140万円	38.8%
支出	20億2737万円	4億9573万円	24.5%

資本的収支

区分	予算現額	執行済額	執行率
収入	5013万円	0万円	0.0%
支出	7億3941万円	1億6219万円	21.9%

下水道事業会計

収益的収支

区分	予算現額	執行済額	執行率
収入	19億2478万円	5億7442万円	29.8%
支出	18億7067万円	2億4308万円	13.0%

資本的収支

区分	予算現額	執行済額	執行率
収入	13億9594万円	7350万円	5.3%
支出	18億3420万円	4億2911万円	23.4%

広域連合・組合の会計・財産・組合債残高

知多北部広域連合 電052(689)1651

一般会計

区分	予算現額	執行済額	執行率
歳入	46億7079万円	27億3748万円	58.6%
歳出		25億7180万円	55.1%

介護保険事業特別会計

区分	予算現額	執行済額	執行率
歳入	284億8221万円	138億3013万円	48.6%
歳出		115億6351万円	40.6%

財産

基金
18億3120万円

知北平和公園組合 電(48)5511

一般会計

区分	予算現額	執行済額	執行率
歳入	9億6616万円	2億1476万円	22.2%
歳出		1億7727万円	18.3%

霊園事業特別会計

区分	予算現額	執行済額	執行率
歳入	1億6125万円	4231万円	26.2%
歳出		3383万円	21.1%

財産

土地	建物	基金
145,742.05㎡	5,562.47㎡	10億2323万円

東部知多衛生組合 電(46)8855

一般会計

区分	予算現額	執行済額	執行率
歳入	30億3699万円	14億3150万円	47.1%
歳出		11億8897万円	39.1%

財産

土地	建物
76,313.12㎡	20,927.04㎡

組合債残高

科目	残高
最終処分場建設事業債	2億6740万円
ごみ処理施設建設事業債	67億9405万円
マテリアルリサイクル推進施設建設事業債	6億4427万円
余熱利用施設整備事業債	6億 799万円
合計	83億1371万円